

事務事業チェックシート

事務事業No 396 事業名 若年者就職支援事業

[長期総合計画]

分野別目標	1	安定した雇用を生み出す産業が元気なまち
政策	6	産業を支える「人」の確保
施策	1	産業を支える「人」の確保
取組方針	1	人材の確保と育成

事業種別	継続	
事業期間	～	
事業実施の根拠法令		
関連個別計画		
担当課・担当課長 (Tel)	産業政策課	松村 光一郎(435-1040)
関連課		

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		商工費	
	項		商工費	
	目		労働福祉費	
	大事業		労働福祉事業	
事項		若年者就職支援事業		

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的 (「誰・何」をどういう状態にする) ための事業か) 若年層、学生の地元企業への理解を深め、和歌山市での就労意欲を高めることで、市内企業への就職を促進し、地元産業の活性化や定住促進に寄与する。	事業内容 ①学生の就職活動の参考となるよう、和歌山市の企業の魅力を紹介する企業見学会を実施する。 ②応募書類の書き方、自己アピールの方法、マナー講習、模擬面接等就職活動に必要な知識やスキルを習得を目的に、専門講師による就職支援セミナーを開催。				
	実施内容	平成26年度 学生の進路(就職)決定の参考になるよう就職支援セミナーと地元企業の魅力を紹介する見学会を開催。 <大学生等> ○H27年2月23日 ○H27年2月24日 <高校生> ○H26年7月14日	平成27年度 学生の進路(就職)決定の参考になるよう就職支援セミナーと地元企業の魅力を紹介する見学会を開催。 <大学生等> ○H28年2月15日 ○H28年2月22日 <高校生> ○H27年7月24日	平成28年度 学生の進路(就職)決定の参考になるよう就職支援セミナーと地元企業の魅力を紹介する見学会を開催。 (平成28年2月:国補正後繰越) <大学生等> ○H29年2月16日 ○H29年2月23日 <高校生> ○H28年7月28日	平成29年度 学生の進路(就職)決定の参考になるよう就職支援セミナーと地元企業の魅力を紹介する見学会を開催。 (国の交付金活用のため、平成29年6月補正計上)	平成30年度 学生の進路(就職)決定の参考になるよう就職支援セミナーと地元企業の魅力を紹介する見学会を開催。

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	605	487	636	587	0	593				
伸び率(%)	-	-	5.1%	20.5%	▲100.0%	1.0%	-	▲100.0%	-	-
人件費	正規職員	4,690	5,482	5,600	5,725	5,600	4,226	4,531	4,531	
	正規職員以外	280	282	280	297	280	286	286	286	286
	小計	4,970	5,764	5,880	6,022	5,880	4,512	4,817	4,817	4,817
国庫支出金						400				
県支出金										
市債										
その他										
一般財源(税等)	605	487	636	587		193				
所要人数(人)	正規職員	0.62	0.74	0.74	0.75	0.74	0.53	0.57	0.57	0.57
	正規職員以外	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19
主な予算内訳	(H29年度6月補正 業務委託料1,426千円 自動車借上料297千円)									

3 目標及び実績

指標名	単位	目標値	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
活動指標 企業ウォッチングへの参加者数(大学生等)	人	目標値	80	80	80	80	80
		実績値	76	55	74		
		達成度(%)	95.0%	68.7%	92.5%		
活動指標 企業ウォッチングへの参加者数(高校生)	人	目標値	40	40	40	40	40
		実績値	30	31	34		
		達成度(%)	75.0%	77.5%	85.0%		
成果指標 企業ウォッチング参加者の満足度(大学生等)	%	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	98.7	97.3	96.6		
		達成度(%)	98.7%	97.3%	96.6%		
成果指標 企業ウォッチング参加者の満足度(高校生)	%	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	98	94.9	71.9		
		達成度(%)	98.0%	94.9%	71.9%		

4 事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)		達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない		見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>学生が将来進路決定の際の参考にできるよう、就職支援セミナーと地元企業の魅力を紹介する企業見学バスツアーを行うことは、市内企業を若年時から知る機会を与え、愛着を持つこと、将来の市内企業への就職を促進するうえで引き続き有効であると考えます。</p>
見直し・改善内容	